

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 小坂井 盛朗
 幹事 舎人 経昭
 会報・雑誌委員長 伊藤 健文

No.27

手を貸そう

Lend a Hand

2003~2004年度 RI会長 ジョナサン・B・マジアベ

きょうの例会

第1029回 平成16年2月17日(火)

卓話 “出水の鶴”

会員 森 幸一君

先週の記録

第1028回 平成16年2月10日(火)

晴

◆“君が代” “我等の生業”

◆斉唱 “四つのテスト”

◆出席報告

会員 65(54)名 出席 37名

出席率 68.52%

前々回 1月27日(修正出席率) 98.18%

◆ビジター紹介 1名

舎人幹事報告

1. 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方はお残り下さい。
2. 下半期会費をまだお振込みで無い方は至急お願い致します。
3. ロータリーの友・ガバナー月信が来ておりますので、お帰りにお持ち下さい。

◆マルチプル・ポール・ハリスフェロー・ピン授与
鈴木正男君に会長よりフェローピンが手渡されました。

◆2004~2005年度委嘱状伝達

会長より加藤重雄君に次年度地区ライラ委員会委員の委嘱状が手渡され、欠席された大谷和雄君の次年度地区国際奉仕委員会副委員長委嘱状が伝達されました。

小坂井会長挨拶

ピリボウチク

「オーイ、農家の手伝いだ。ジャガイモがタラ腹食えるぞ」

そんな声で作業長がソ連人の民家の手伝い十二人を募集……というよりも日頃のお気に入り指名していた。

ブツブツ言う選に漏れた兵に

「今度はお前を指名してやる。ちょっと待っとれ」

と怒鳴っている。

「うまくやったな！ ジャガイモ持って来いよ！」

と久々ににぎやかだ。そこへ

「オイ、小坂井委員（私は千五百人の捕虜の中で選ばれた七人の中で文化部担当の委員だった）君一つ一緒に行ってピリボウチクを頼む」と言われた。

ピリボウチクと言うのは通訳の事でラーゲルには正式なピリボウチクは一名しかいない。これはラポーター（労働）をしなくてもよいノルマから外されている公式のものだ。捕虜生活も長くなると逃亡事件もほとんどなくなり、色々な農耕の使役に民間人が人手を借りに来るのである。しかし言葉が判らないので私のような多少話せる奴が珍重される事になる。言わばサブのピリボウチクである。

十二人の兵と一緒にラーゲルの門を出ると人の良さそうなソ連人の農夫が出迎えに来てくれていた。目的の農地へ着くと沢山のジャガイモを入れた袋が野積みしてある。ノルマは一人一日に一袋のジャガイモの植え付けである。畑に横一列に並んで一人が首から紐で一杯の種イモを入れたバケツをブラ下げる。次の一人はスコップを持って穴を掘る。そこへ種イモを一つ放り込む。その次が穴を掘ったスコップの土をイモの入った穴の上へパサッと掛ける。十三人の捕虜が先頭のソ連農夫の次に横一列少し斜めになって順に進むのだ。

しかし真面目にやったのは最初の二回だけだった。「一人一袋植えればノルマ完了だ。」

さすれば、そんなに真面目にやれますか？……と早速、一人を遊撃隊としてひねり出しバケツを持ってイモの補給をする係とした。そして各イモ入れ担当は両手で一掴み四・五ヶずつ位一つの穴に放り込んで行った。バケツが忽ち空になると補給係がイモをパサッ・パサッと数個ずつ放り込む。極めて能率が良い。

先頭に立つ農夫は何も知らず真面目に一つずつ入れている。何か仕返しをしているような妙な快感に自然に笑いがこみ上げてくる。

我々は作業の前に牛の糞とジャガイモをピラミッドのように小山にして下から火をつけておいた。

ゴーと牛糞が燃え真っ赤なオキようになる。この地方では牛糞は貴重な燃料である。牧草が細かく裁断された固まり状で乾燥している為少しも臭くなく素手で持っても汚いという感じはしないのである。

お昼休みに、ちょうどジャガイモが焼けているという寸法で久々にホカホカのジャガイモをフーフー言いながら頬張る。

「オー、フクースノ、オーチンハラショウー」

久し振りに腹一杯になった。

午後得意の作戦で手早く終了した。しかし収穫の時にバレたらどうするのだろう。銃殺されてしまうだろうか。エーイその時はその時だとみんな腹をくくった。そんな事より今腹一杯になる事だった。

その後、次に使役に行った者の話では我々がやった所からはモヤシの如く芽が出て来て青々とし、「ハラショー」と言って農夫が喜んでいたとかでどうしたんだと聞かれた。どうやら彼らは真面目に作業をしたようだった。ナイショナイショと言っていたが、そのうちに種明しをして大笑い。久々にラーゲルに笑いの渦が起こった。掘ってみたらびっくりするだろうな！

日本ではイモの芽をいくつかに切り、切り口に灰をつけて一つずつ芽を上にして丁寧に植えるのだが、それを丸ごと一ヶずつ植えるなんて何と大陸的な事よ。

それを三つも四つも一つの穴に入れたんだからモヤシのように芽が出て当たり前。とんだ使役を備ったものだ。しかし我々には一片の罪悪感も湧かなかった。むしろザマ見ろという気だった。しかも銃殺される事なくサブピリボウチクとしてのご利益多大の使役であった。

◆卓話

“日本の文字と書”

会員 伊藤 健文君

<日本の文字>

本来、日本の国では言葉が先に誕生し文字は後から使われるようになりました。中国から渡来した漢字に日本語の同じ意味の発音をつけて使い始められました。ですから漢字の姿は中国と日本で同じでも発音が両国で違うのはそのためです。

漢字には少なくとも楷書、行書、草書、篆書、隸書

の五種類の書体があります。この五種類の漢字を使って私達が学生時代に勉強した漢文の形が使用され始めます。空海（弘法大師）の時代はその様な形体で文字が書かれています。

余談ですが「弘法筆を選ばず」の本来の意味は、弘法大師は良質の一本の筆で楷・行・草・篆・隸の書を上手に書き分けられる事で、悪い筆でも上手に書けることとは違います。その証拠に空海は遣唐使として中国に渡り五体の書が評価され五筆和尚の称号を頂いたとされています。

奈良、平安時代になると日本独自の文字が誕生します。それが仮名です。仮名には万葉仮名、変体仮名、平仮名、片仮名があり、漢字を使って書くものを男手（おのこで）、それに対し仮名を使って書くものを女手（おんなで）といいます。又、平安時代になると漢字や仮名を混ぜて文章が書き始められ、日本の文字が複雑、多様化されます。そして時代を経て昭和の戦後になると義務教育が実施され学校教育において漢字は楷書、仮名は平仮名・片仮名の限定された文字を学ぶようになります。ですから現代の私達は古い時代に書かれた物、例えば源氏物語、徒然草、奥の細道の原文や書道展の作品など日本人でありながら日本の古典が読めないのが現実です。

<字と書について>

「字」は表記文字のことで、見て、読めて、理解できるもので、パソコン、ワープロ等の文字もその様に言います。

「書」は文字に味がついたものと思います。書く人の感情、思想、経験、美意識等が文字に織り込まれている事です。二つの違いをあげれば、女性が化粧をしたり服を選んだりアクセサリをつけたり外見を作るのが「字」で、その女性が教養、経験を身につけ豊かな人間性を高めるのが「書」なのです。

少々難しい話でしたが書く文字に少しでも興味を持っていただけたら幸いです。

ニコボックス

鈴木 正男

愛知万博長久手会場に建設するロータリー館「友愛の家」の起工式が、昨2月9日現地に於て、日本国際博覧会協会会長豊田章一郎氏、同事務総長中村利雄氏を来賓にお迎えして盛大に執り行われ、私は運営委員として参列してまいりました。9月末に完成予定であります。

小坂井盛朗

今年の節分の恵方は龍泉寺でした。所用と重なり節分例会を欠席し副会長の山本眞輔君に会長代行をお願いしました。

寒い中を出席頂き有難うご座居ました。

浅井 誠寿

北千種公園寸見。

浅春や 梢の紫立つ見へて

在田 忠之・萩原喜代子

池田 隆・池森 由幸

伊藤 健文・加藤 重雄

河合 隆二・菊池 昭元

小林 明・小杉 啓彰

小山 雅弘・黒須アイ子

牧野登志子・柵木 充明

松居 敬二・宮尾 紘司

三好 親・水野 民也

水谷 祥督・大口 弘和

佐野 寛・澤田 淳治

鈴木 理之・竹内 眞三

舎人 経昭・和田 正敏

山田 壽勝

少しずつ日も長くなりましたネ。

西川 豊長

会員誕生日祝い。

林 哲央

結婚記念日祝い。

堀江 宏輝

ホームクラブ御無沙汰しました。

会員誕生日祝い・結婚記念日祝い。

合計

68,000円

次回例会

平成16年2月24日(火)

I M(会員登録)

於：ウイステインナゴヤキャスル 15時～